

**21 号館 経営情報処理ステーション
(MIPS)
利用手引き
【クライアントシステム】**

第 5.1 版

令和 5 年 10 月 13 日

KUDOS 学生センター

改版履歴

日付	版数	内容
平成 23 年 9 月 14 日	第 1 版	作成
平成 24 年 8 月 28 日	第 1.1 版	PC 演習室 1~3 のドメインログオンへの移行に伴う変更
平成 26 年 9 月 1 日	第 2.0 版	PC 教室 2~3 の更改に伴う変更
平成 26 年 11 月 11 日	第 2.1 版	Windows8 関連ページの誤記修正
平成 28 年 3 月 24 日	第 3.0 版	KUDOS Print の追加
平成 28 年 9 月 16 日	第 3.1 版	教室レイアウト図の追加
平成 30 年 4 月 5 日	第 4.0 版	PC 教室 1,4,5,6・自由利用専用教室の更改に伴う変更
平成 30 年 5 月 14 日	第 4.1 版	アカウントロック回数変更
令和 2 年 4 月 6 日	第 5.0 版	PC 教室 2~3・PC 演習室 1~3 の更改に伴う変更
令和 5 年 10 月 13 日	第 5.1 版	部署名変更【総合情報システム】⇒【KUDOS 学生センター】

目次

1	経営情報処理ステーション(MIPS)概要	4
1.1	教室概要.....	4
1.1.1	教室レイアウト図.....	4
1.1.2	設置機器.....	7
1.1.3	機器名称.....	7
2	コンピューターの利用方法	8
2.1	コンピューターの利用方法(サインイン).....	8
2.2	コンピューターの終了方法(サインアウト).....	10
2.3	利用できるソフトウェア.....	11
2.4	利用できるドライブ・ファイルサーバ.....	12
2.4.1	PC 教室 1~6、自由利用専用教室.....	12
2.4.2	PC 演習室 1~3.....	13
3	プリンタ、スキャナの利用方法	14
3.1	KUDOS Print に対応したプリンタの利用.....	14
3.1.1	KUDOS Print に対応したプリンター一覧.....	15
3.1.2	Web 印刷に対応したプリンタの利用(PC 演習室 4).....	16
3.2	スキャナの利用.....	16
4	周辺機器の利用方法	17
4.1	USB メモリの利用.....	17
4.1.1	USB メモリの認識.....	17
4.1.2	USB メモリの取り外し.....	17
4.2	DVD スーパーマルチドライブの利用.....	18
4.2.1	USB メモリのようにデータを追加したり削除したりできる書き込み方法.....	18
4.2.2	CD/DVD プレイヤーでの再生に適した書き込み方法.....	20
5	補足資料	23
5.1	機器一覧.....	23

1 経営情報処理ステーション(MIPS)概要

経営情報処理ステーション“MIPS”は、現代社会に求められる高い情報リテラシーと、高度な情報処理の技術を習得するために必要な設備を完備しております。
※導入台数内訳(PC教室 1～6:186 台、自由利用専用教室:20 台、PC 演習室 1～3:63 台)

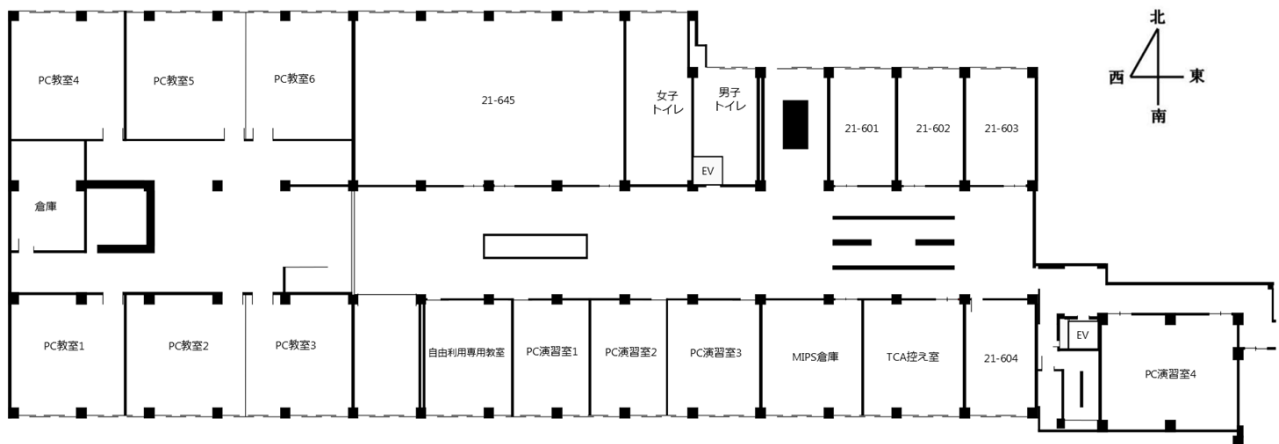
また、PC 演習室 4 は BYOD(Bring Your Own Device)を想定したアクティブラーニング教室になっております。

1.1 教室概要

1.1.1 教室レイアウト図

フロア全体図及び各教室のフロア図は次のとおりです。

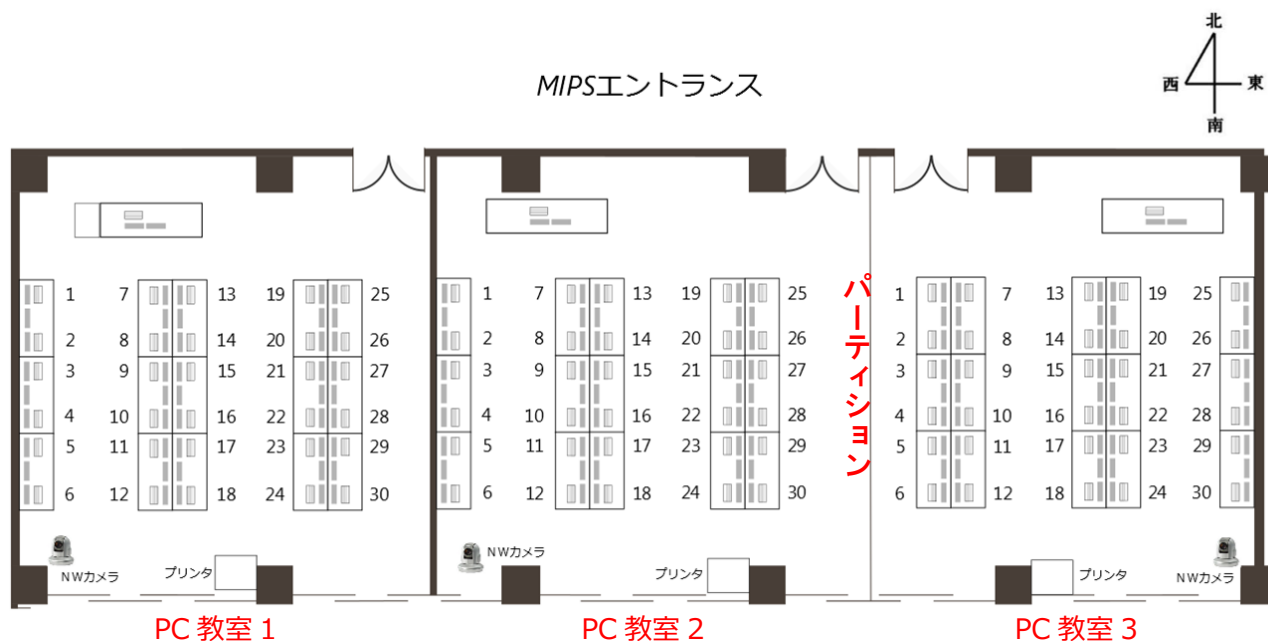
◆ フロア全体図



◆ PC 教室 1 ~ PC 教室 3

(デスクトップPC : 93 台 (教員機 : 1 台、学生機 : 30 台 × 3 教室))

※PC 教室 2 と PC 教室 3 の間のパーティションを開放し、60 台教室にすることが可能です。



◆ PC 教室 4 ~ PC 教室 6

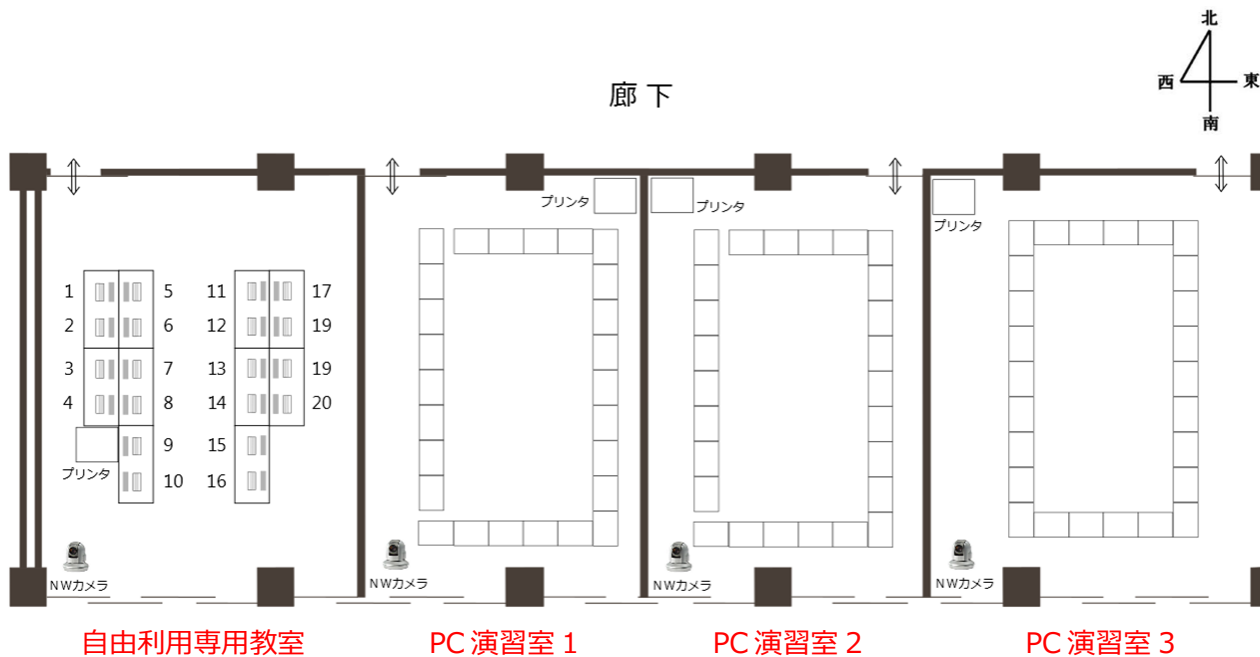
(デスクトップPC : 93 台 (教員機 : 1 台、学生機 : 30 台 × 3 教室))

※PC 教室 5 と PC 教室 6 の間のパーティションを開放し、60 台教室にすることが可能です。

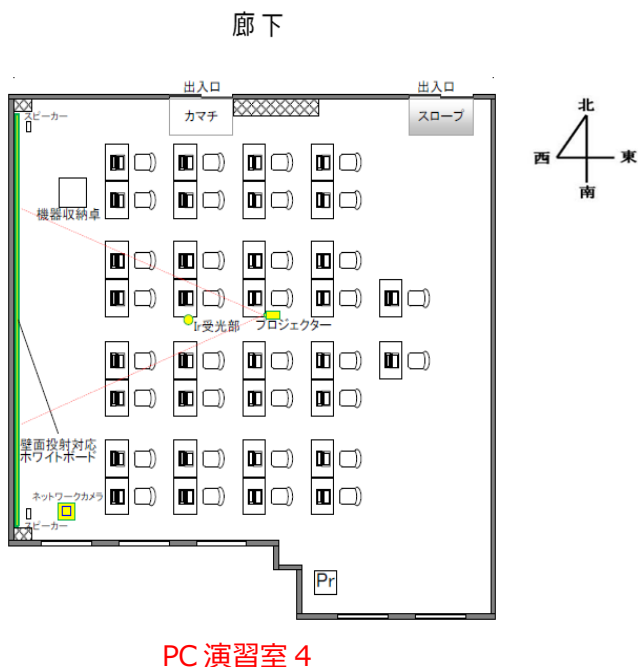


◆ 自由利用専用教室及び PC 演習室 1 ~ PC 演習室 3

(デスクトップ PC : 20 台 (自由利用専用教室)、貸出用ノート PC : 63 台 (PC 演習室 1~3))



◆ PC 演習室 4



PC 演習室 4 は、BYOD (Bring Your Own Device) を想定した教室となっており、グループディスカッション、ディベート、グループワークによる課題解決型の能動的学習 (アクティブラーニング) に対応しております。

学生机は移動可能であり、自由なレイアウトが可能となっております。

教室に設置しておりますプリンタは、Web 経由でのプリントが可能となっております。

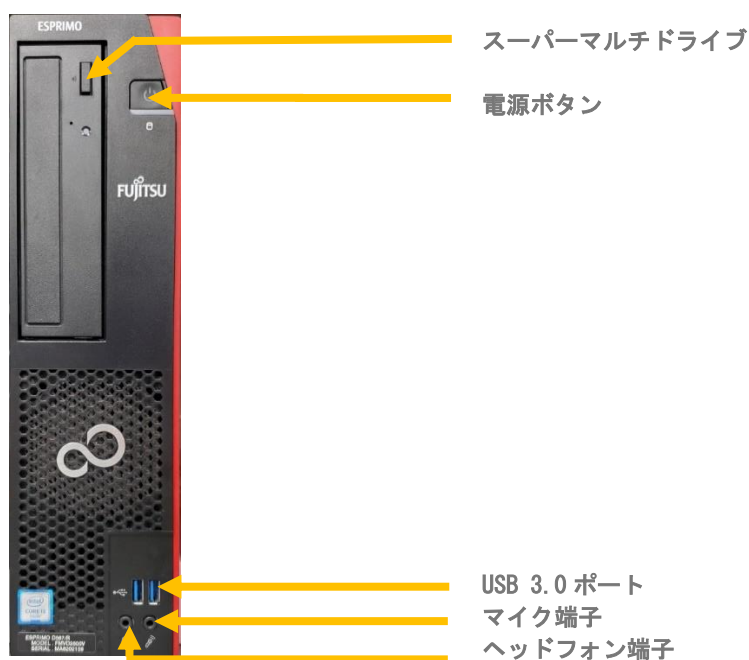
1.1.2 設置機器

設置機器の詳細については、「5.1 機器一覧」をご覧ください。

1.1.3 機器名称

◆ PC 教室 1・4・5・6、自由利用専用教室 (ESPRIMO D587/R)

◆ PC 教室 2・3 (ESPRIMO D588/B)



! 注意 USB3.0 をご利用頂けます。

◆ PC 演習室 1~3 (LIFEBOOK A579/B)



! 注意 USB3.0 をご利用頂けます。

2 コンピューターの利用方法

各教室の Windows のバージョンにつきまして

2020 年 4 月現在におきまして、各教室に導入されている Windows は以下となっております。

【PC 教室 1～6・自由利用専用教室】

Windows 10 Education


【PC 演習室 1～3 用ノート PC】

Windows 10 Education

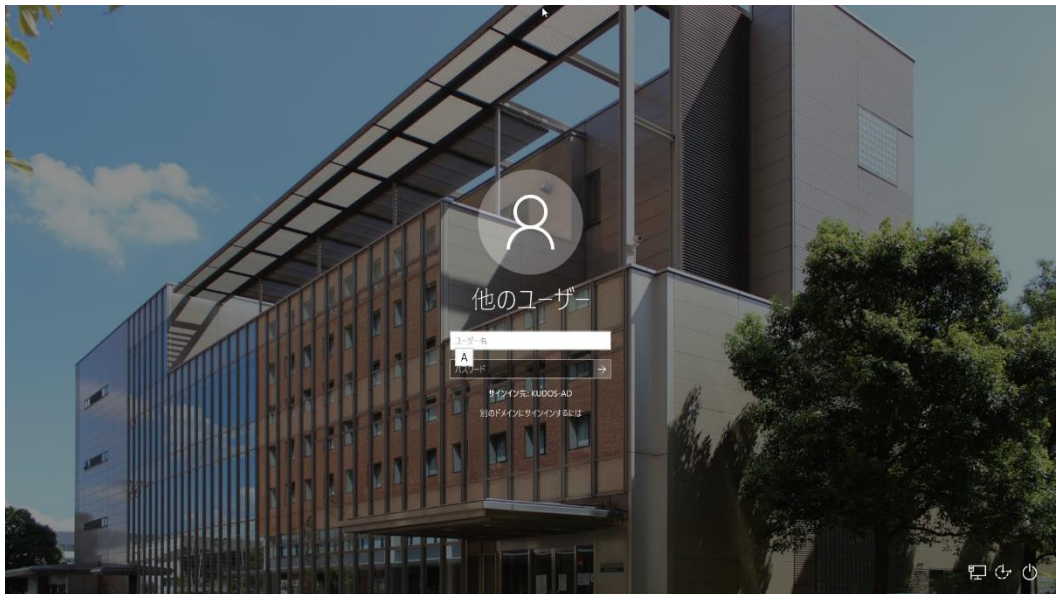
2.1 コンピューターの利用方法（サインイン）

1. キーボードを押すか、もしくはマウスをクリックします。

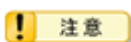
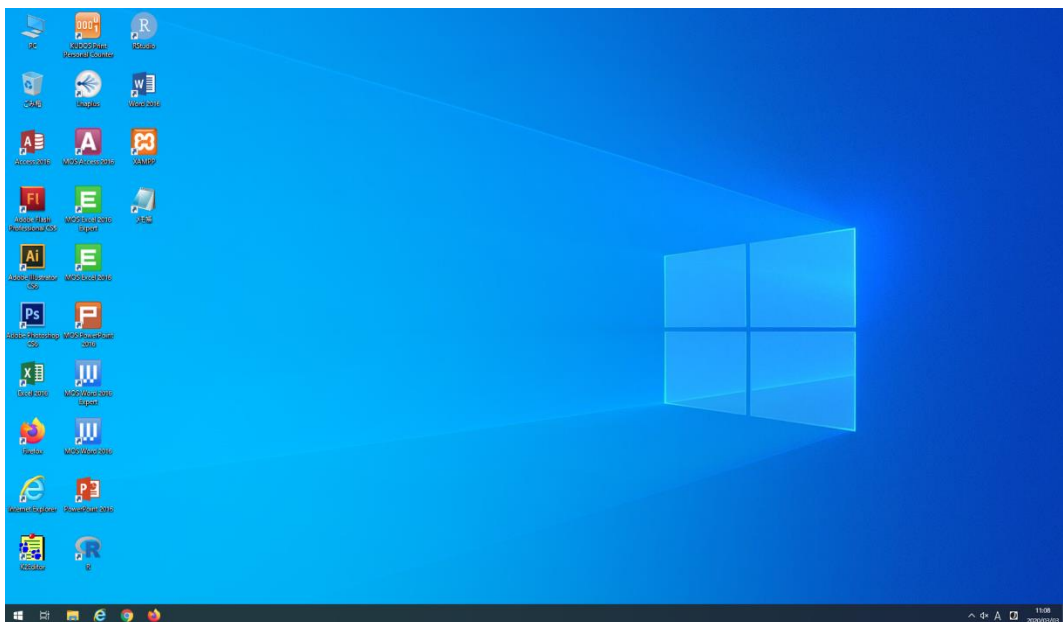


2. KUDOS 発行のユーザーID（教育系・事務系）とパスワードを入力し、 ボタンをクリックします。

※コンピューターを利用するにはログオン（サインイン）する必要があります。
KUDOS 発行のユーザーID（教育系・事務系）とパスワードを入力し、サインイン先として「KUDOS-AD」が選択されていることを確認しサインインしてください。
※教員用コンピューターは、教員権限のあるユーザーのみサインインできます。





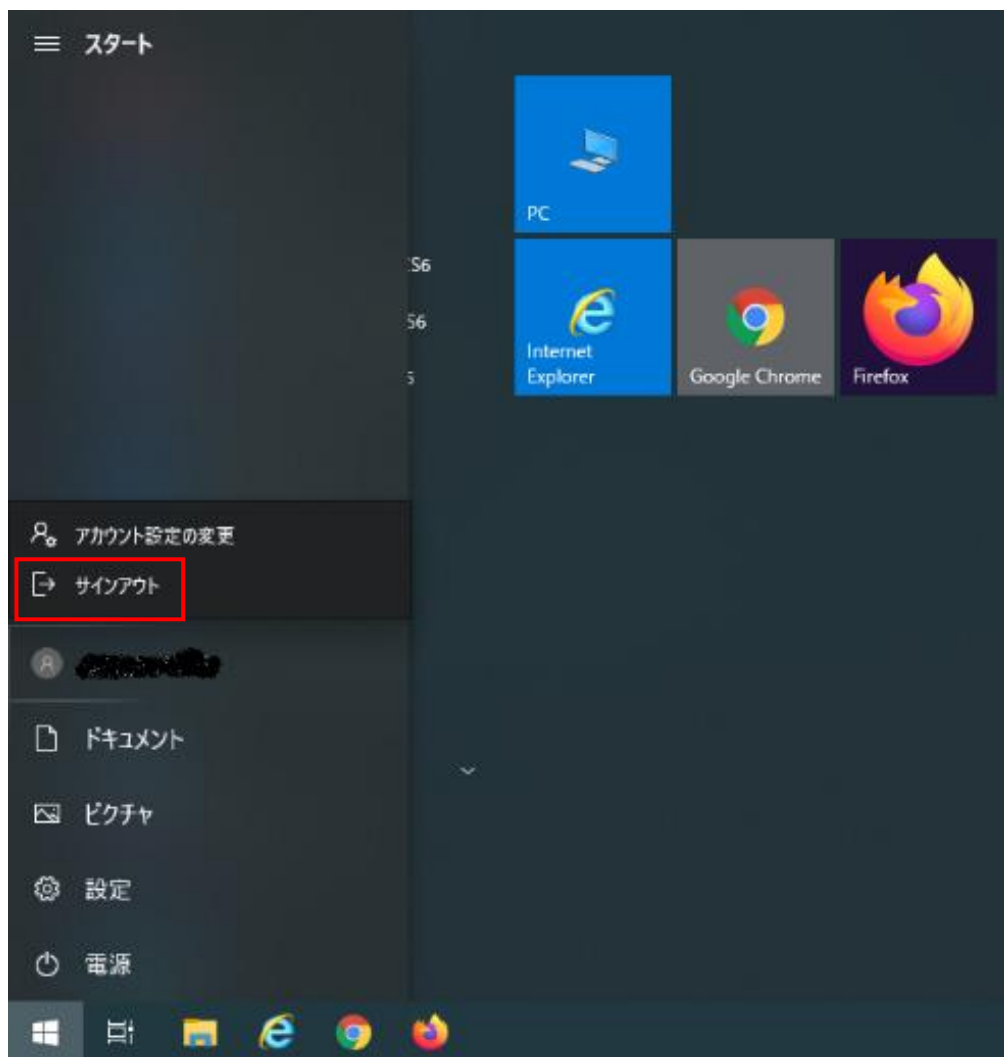
3. コンピューターにサインインすると、全ユーザー共通で下図のようなデスクトップ環境が利用できます。（教室によりデスクトップ環境は異なります）



ユーザー名とパスワードの入力を 20 回以上間違えると、ロックがかかります。
数分間サインインできなくなりますので、ご注意ください。

2.2 コンピューターの終了方法（サインアウト）

1. [スタート]ボタン  をクリックします。
2. ユーザーアイコン  をクリックし、[サインアウト]ボタンをクリックします。



! 注意

コンピューター利用後は「シャットダウン」せずに「ログオフ(サインアウト)」をしてください。

デスクトップに保存されたファイルは、コンピューターを再起動すると消去されます。

ドキュメントに保存されたファイルも同様にコンピューターを再起動すると消去されます。

必要なデータは、Zドライブ(全学ファイルサーバ) または Google ドライブや KUDOS BASKET 等に保存したことを今一度ご確認ください。

※Zドライブは一人あたり 500MB です(2020 年 4 月 6 日現在)。

2.3利用できるソフトウェア

アプリケーションを起動するには以下の 2 通りの方法があります。

- ◆ デスクトップのアイコンをダブルクリック
- ◆ スタートメニューのアイコンをクリック

! **注意** 利用できるアプリケーションは、教室により異なります。

※最新の状況については、KUDOS WEB サイト「ソフトウェア・ハードウェア検索」
(<https://kudos.kindai.ac.jp/guide/sh>)

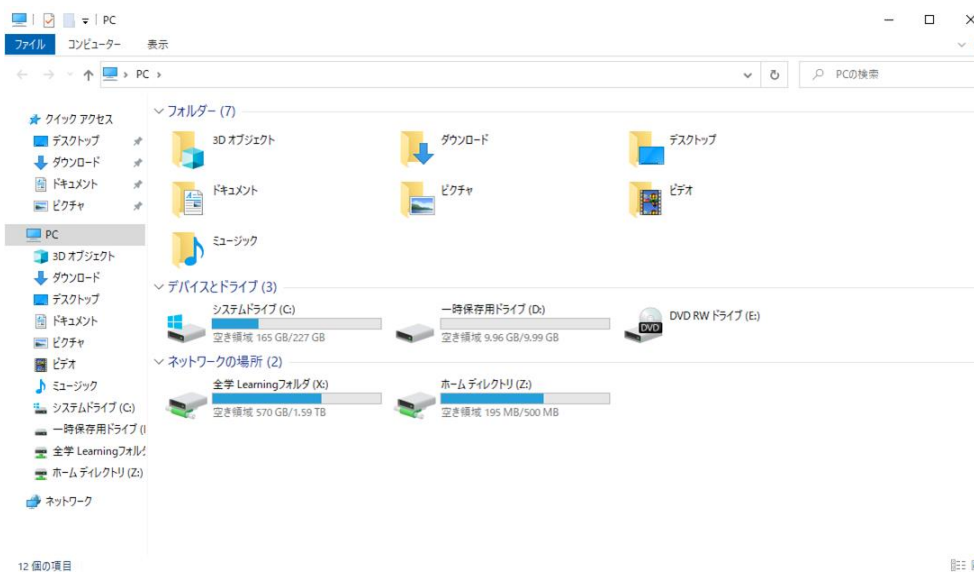
もしくは、KUDOS の公式スマートフォンアプリ「KUDOS APP」よりご確認ください。
(<https://kudos.kindai.ac.jp/app>)

2.4 利用できるドライブ・ファイルサーバ

コンピューターにログオンすると全ユーザー共通で、ドライブ・ファイルサーバが利用できます。教室内のコンピューターで作成したファイルなどのデータは Xドライブ、Zドライブなどの全学ファイルサーバへ保存するか、Google ドライブや KUDOS BASKET などへ保存してください。

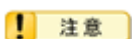
2.4.1 PC 教室 1～6、自由利用専用教室

コンピューターにログオンすると全ユーザー共通で、以下に示すとおり、ドライブ・ネットワークドライブが利用できます。



C:ドライブ	OS・アプリケーションのためのシステムドライブです。 このドライブへの変更(ファイルの追加・削除・変更)はコンピューターを再起動すると復元されます。
D:ドライブ	一時保存用のローカルハードディスクです。 このドライブへの変更はコンピューターを再起動しても削除されませんが、毎週月曜日にフォーマットされます。 ここへファイルを保存する場合は注意してください。
E:ドライブ	CD-R/RW、DVD±R/RW、DVD-RAM が利用できるスーパーマルチドライブです。
F:ドライブ～W:ドライブ	カードリーダーライターやUSB 機器を接続した際に、自動的に割り当てられます。 ※メモリカードリーダーライターは貸出になります。
X:ドライブ	全学ファイルサーバの共有領域 Learning ディレクトリです。 教材提示・レポート提出などに利用できます。 ご利用に関しては教室授業担当員に確認してください。
Z:ドライブ	全学ファイルサーバの個人用ホームディレクトリです。 必要なファイルは、ここに保存して下さい。 (2020年4月6日現在、容量500MB)

※カードリーダーライターについては教室スタッフにて貸出し対応となります。

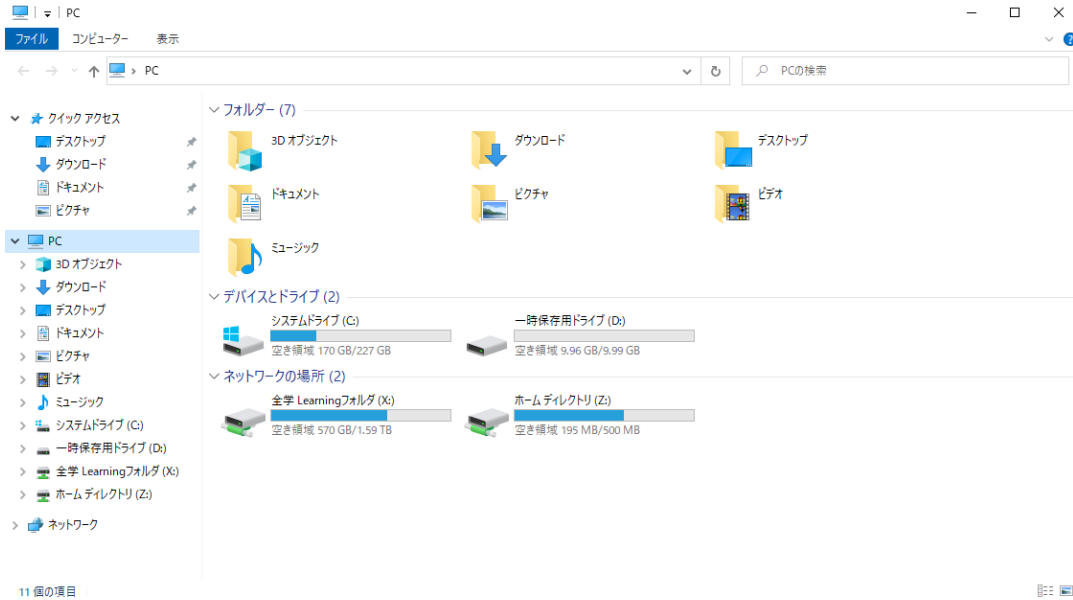


注意

Cドライブ(デスクトップ・ドキュメントフォルダも含まれます)に保存されたファイルはコンピューターを再起動すると消去されます。Dドライブに保存したファイルは毎週月曜日に消去されます。
※C・Dドライブに保存されたデータに関しては保証いたしかねますのでご注意ください。

2.4.2 PC 演習室 1～3

コンピューターにログオンすると全ユーザー共通で、以下に示すとおり、ドライブ・ネットワークドライブが利用できます。



C:ドライブ	OS・アプリケーションのためのシステムドライブです。 このドライブへの変更(ファイルの追加・削除・変更)はコンピューターを再起動すると復元されます。
D:ドライブ	一時保存用のローカルハードディスクです。 このドライブへの変更はコンピューターを再起動しても削除されませんが、毎週月曜日にフォーマットされます。 ここへファイルを保存する場合は注意してください。
E:ドライブ～W:ドライブ	カードリーダーライターや DVD ドライブ及び、USB 機器を接続した際に、自動的に割り当てられます。 ※メモリーカードリーダーライター、DVD ドライブは貸出になります。
X:ドライブ	全学ファイルサーバの共有領域 Learning ディレクトリです。 教材提示・レポート提出などに利用できます。 ご利用に関しては教室授業担当員に確認してください。
Z:ドライブ	全学ファイルサーバの個人用ホームディレクトリです。 必要なファイルは、ここに保存して下さい。 (2020年4月6日現在、容量 500MB)

※カードリーダーライター、DVD ドライブについては教室スタッフにて貸出し対応となります。



注意

C ドライブ(デスクトップ・ドキュメントフォルダも含まれます)に保存されたファイルはコンピューターを再起動すると消去されます。D ドライブに保存したファイルは毎週月曜日に消去されます。
※C・D ドライブに保存されたデータに関しては保証いたしかねますのでご注意ください。

3 プリンタ、スキャナの利用方法

21 号館 MIPS には、KUDOS Print に対応したプリンタと、Web 印刷に対応したプリンタの 2 つが存在します。

授業中はポイントを消費せず印刷できますが、自由利用時又、自由利用専用教室ではポイントを消費して印刷する必要があります。

スキャナの機能は、どちらのプリンタでも利用可能です。

3.1 KUDOS Print に対応したプリンタの利用

KUDOS Print に対応したプリンタが設置されている教室では、時間帯別に以下のモードが設定されています。

No	モード名称	説明
1	ポイントモード	<p>自由利用となっている教室に設定されているモードです。 ポイントモードでは印刷を行うとプリント実績値が加算されます。</p> <p>プリント実績値がプリント上限値に達している場合や、プリント上限値を超えるような印刷を行おうとした場合、そのままでは印刷できませんのでポイントを別途購入する必要があります。</p> <p>プリント実績値とは:「どれだけ印刷したか」を示す値です。 プリント上限値とは:「どれだけ印刷できるか」を示す値です。</p>
2	授業モード	<p>授業中の教室に設定されているモードです。 授業モードでは印刷を行ってもプリント実績値が加算されることはありません。 また、プリント実績値がプリント上限値を超過していても印刷できます。</p>

※Windows のデフォルト印刷カラーは白黒です。適宜手動で変更してください。

※詳細は KUDOS WEB の KUDOS Print 説明ページより「KUDOS Print マニュアル(PC 教室)利用マニュアル」をご参照ください。(<https://kudos.kindai.ac.jp/service/print/pcroom>)

3.1.1 KUDOS Print に対応したプリンター一覧

ユーザーの「通常使うプリンタ」はコンピューターの場所によって自動的に割り振られます。「通常使うプリンタ」が何らかの障害で利用できないときは、印刷時に別のプリンタを指定してください。

【プリンター一覧】

教室名	装置名	号機	ホスト名
PC 教室1	プリンタ	1号機	21号館 MIPS_PC 教室 1_1 号機
		予備	21号館 MIPS_PC 教室 1_1 号機(予備)
PC 教室 2	プリンタ	1号機	21号館 MIPS_PC 教室 2_1 号機
		予備	21号館 MIPS_PC 教室 2_1 号機(予備)
PC 教室 3	プリンタ	1号機	21号館 MIPS_PC 教室 3_1 号機
		予備	21号館 MIPS_PC 教室 3_1 号機(予備)
PC 教室 4	プリンタ	1号機	21号館 MIPS_PC 教室 4_1 号機
		予備	21号館 MIPS_PC 教室 4_1 号機(予備)
PC 教室 5	プリンタ	1号機	21号館 MIPS_PC 教室 5_1 号機
		予備	21号館 MIPS_PC 教室 5_1 号機(予備)
PC 教室 6	プリンタ	1号機	21号館 MIPS_PC 教室 6_1 号機
		予備	21号館 MIPS_PC 教室 6_1 号機(予備)
自由利用 専用教室	プリンタ	1号機	21号館 MIPS_自由利用専用教室_1 号機
		予備	21号館 MIPS_自由利用専用教室_1 号機(予備)
PC 演習室 1	プリンタ	1号機	21号館_PC 演習室 1_1 号機
		予備	21号館_PC 演習室 1_1 号機(予備)
PC 演習室 2	プリンタ	1号機	21号館_PC 演習室 2_1 号機
		予備	21号館_PC 演習室 2_1 号機(予備)
PC 演習室 3	プリンタ	1号機	21号館_PC 演習室 3_1 号機
		予備	21号館_PC 演習室 3_1 号機(予備)

3.1.2 Web 印刷に対応したプリンタの利用(PC 演習室 4)

PC 演習室 4 には、Web 印刷に対応したプリンタが設置されております。
※現状では PC 演習室 4 で行われる授業中は無償で印刷可能です。

Web 印刷対応プリンタは下記 3 つの機能があります。

- 1) 持込 PC からの Web 経由による印刷
※「Cloud On-Demand Print」にログインする必要があります。
- 2) USB メモリからの印刷
- 3) スキャンデータを USB メモリに保存

詳細な利用方法につきましては、KUDOS WEB の、
「21 号館 MIPS PC 演習室 4 Web 印刷対応プリンタ利用マニュアル」をご参照ください。
(<https://kudos.kindai.ac.jp/service/print/pcroom>)

3.2 スキャナの利用

※KUDOS Print に対応したプリンタのスキャナの利用については、KUDOS WEB の
「KUDOS Print(PC 教室)利用マニュアル」をご参照ください。
(<https://kudos.kindai.ac.jp/service/print/pcroom>)

※Web 印刷に対応したプリンタのスキャナの利用については、KUDOS WEB の
「21 号館 MIPS PC 演習室 4 Web 印刷対応プリンタ利用マニュアル」をご参照ください。
(<https://kudos.kindai.ac.jp/service/print/pcroom>)

4 周辺機器の利用方法

USBメモリ、SDカード・CD-Rなどの記憶媒体の取り扱いについて

USBメモリ、SDカード等の可搬型の記憶装置の使用は、ウイルス混入・感染及び紛失のリスクが高いため、個人情報を含む機密性の高いデータの取り扱いを禁止します。

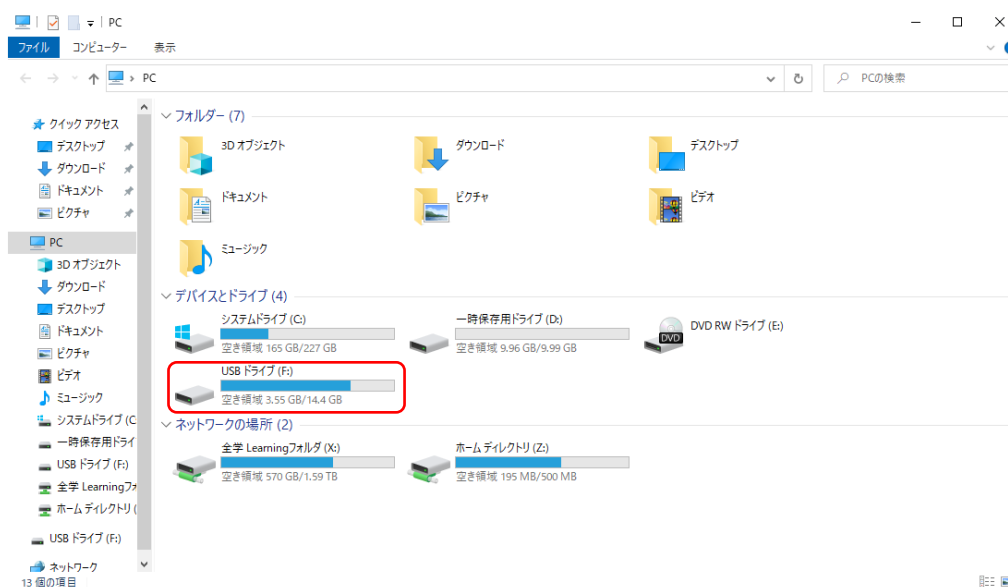
情報機器間でのデータのやり取りを行う場合、2段階認証(多要素認証)設定済みアカウントにて、GoogleドライブやSlack、KUDOS BASKET等を利用してください。

※詳細は「学校法人近畿大学 情報システム利用ガイドライン(8条10項)」をご参照ください。
(https://kudos.kindai.ac.jp/cms/pdf/manual_3_14.pdf)

4.1 USBメモリの利用




4.1.1 USBメモリの認識

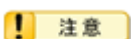
1. USBメモリをUSBポートに差し込みます。
2. 「コンピューター」の「デバイスとドライブ」に「USBドライブ」が表示され、USBメモリが利用できます。



4.1.2 USBメモリの取り外し

USBメモリの利用を終了してコンピューターから取り外す場合は、次の手順で操作します。

1. USBメモリを参照しているウィンドウをすべて終了します。
2. タスクバー右端のタスクトレイ表示部分の  を  をクリックし、  をクリックします。
3. 「〇〇の取り出し」をクリックします。
「〇〇」にはUSBメモリの名称が入ります。
4. コンピューター本体からUSBメモリを取り外します。



注意

WindowsのUSB取外しポリシーの規定が変更になり、上記手順を行わずそのまま取り外すことも可能になりました。その際は必ずデータの転送が終了したことを確認してから、取り外すようにしてください。(データの転送中に取り外すと、データが破損する可能性があります)

4.2 DVD スーパーマルチドライブの利用

コンピュータに内蔵されているオプティカルドライブは DVD スーパーマルチドライブとなっており、CD-ROM/R/RW、DVD±R/RW、DVD-RAM、DVD±R(2 層)が利用できます。(PC 演習室 1~3 用ノート PC については、DVD ドライブは貸出となります。)

デスクトップパソコン本体の中央の「EJECT」ボタンを押し、メディアを挿入ください。データ書き込み可能な空のディスクがあれば、データを書き込むことができます。書き込み方法は、「4.2.1 章」及び、「4.2.2 章」に記載の 2 通りの方法があります。

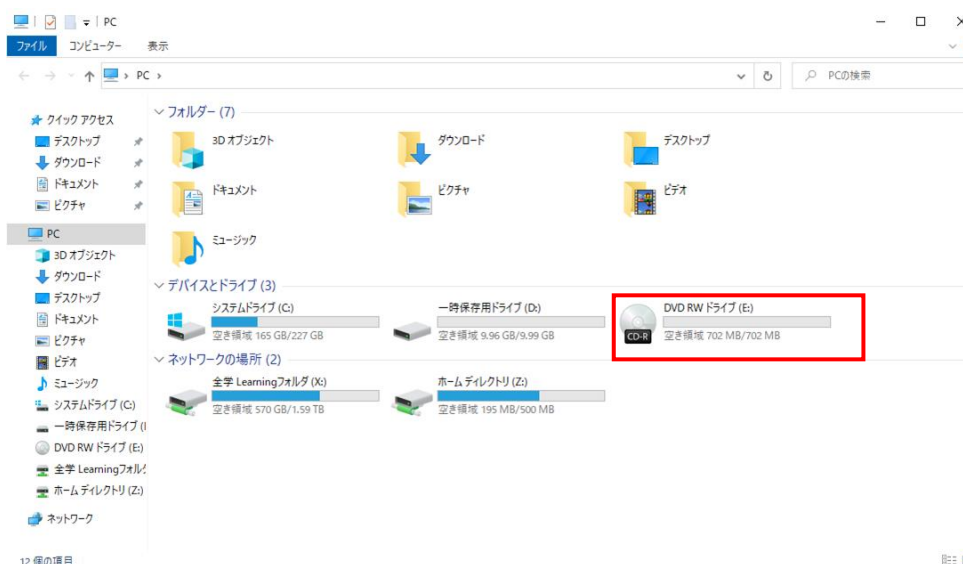
4.2.1 USB メモリのようにデータを追加したり削除したりできる書き込み方法

USB フラッシュドライブやフロッピーディスクと同じように、データを追加したり削除したりすることができます。

Windows PC であれば、他の PC でも読み書きができます。

【ディスクのフォーマット】

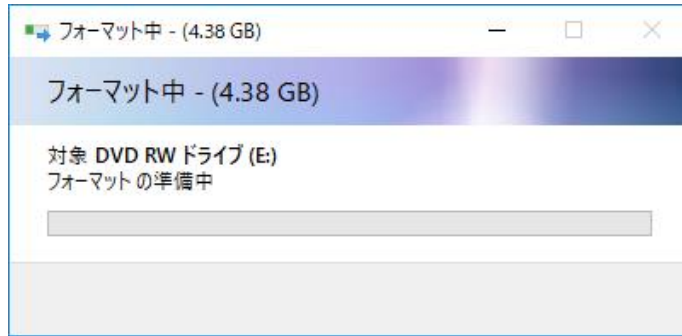
1. DVD ドライブへブランクのディスクを挿入します。
2. 「PC」のデバイスとドライブより、DVD RW ドライブ(E:)をダブルクリックします。



3. 「ディスクの書き込み」が表示されますので、ディスクのタイトルを入力し、「USB フラッシュドライブと同じように使用する」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

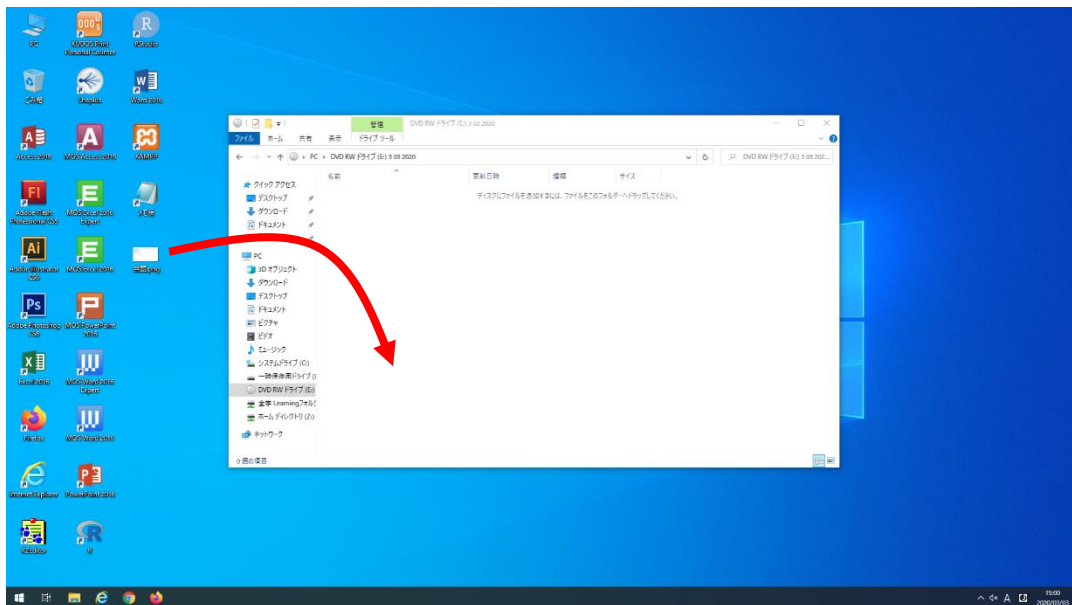


4. フォーマットが開始されます。終了するまで待ちます。



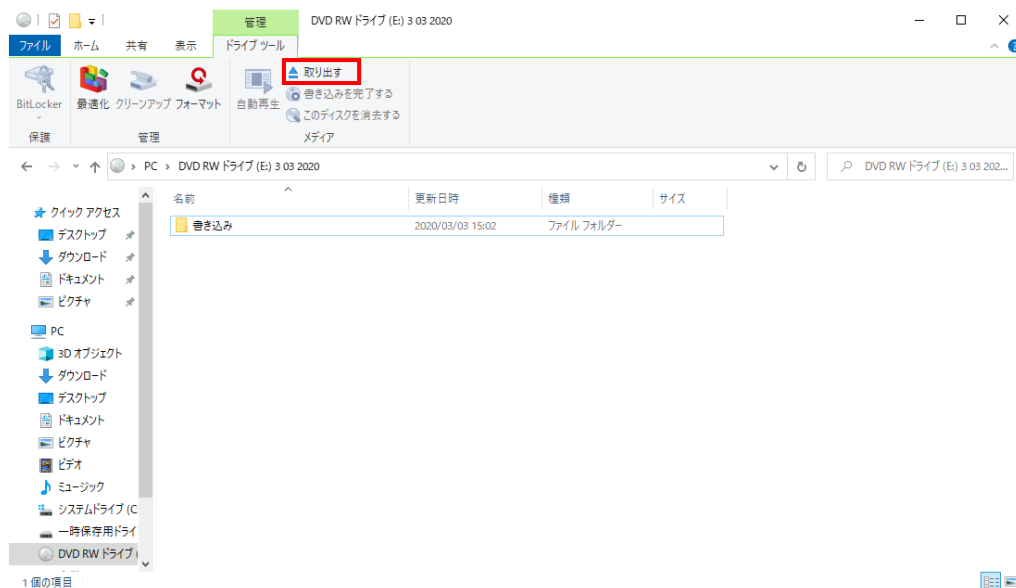
【データの書き込み】

5. DVD RWドライブ(E:)をダブルクリックし、書き込むファイルをエクスプローラーのDVDドライブにドラッグ&ドロップします。
(コピー、貼り付けでもかまいません。)



【取り出し】

6. 「管理」をクリックし、「取り出す」をクリックし、メディアを取り出します。

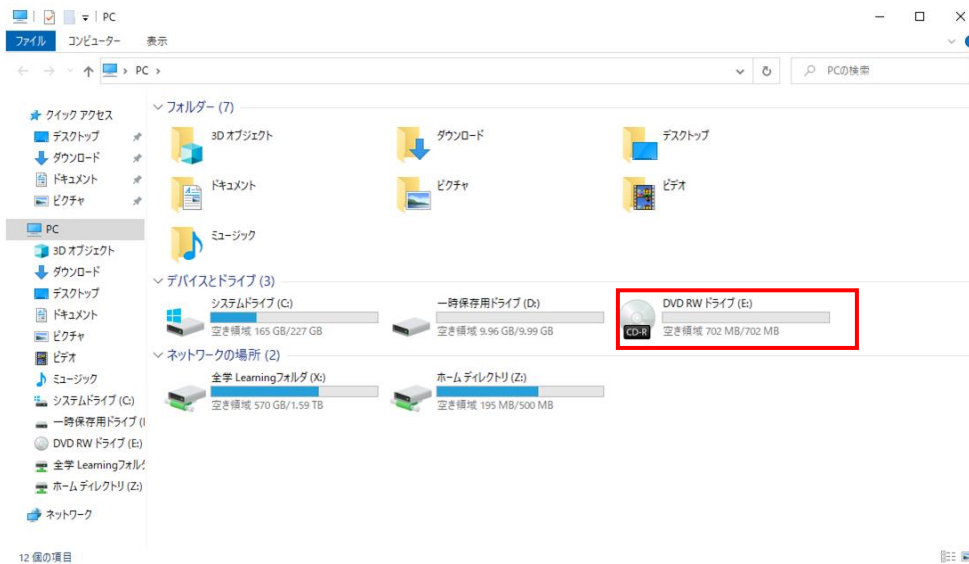


4.2.2 CD/DVD プレイヤーでの再生に適した書き込み方法

MacOS を含め、他のコンピューターで CD や DVD として利用できる書き込み方法です。ファイルはすぐにはコピーされません。一度にまとめて書き込みます。

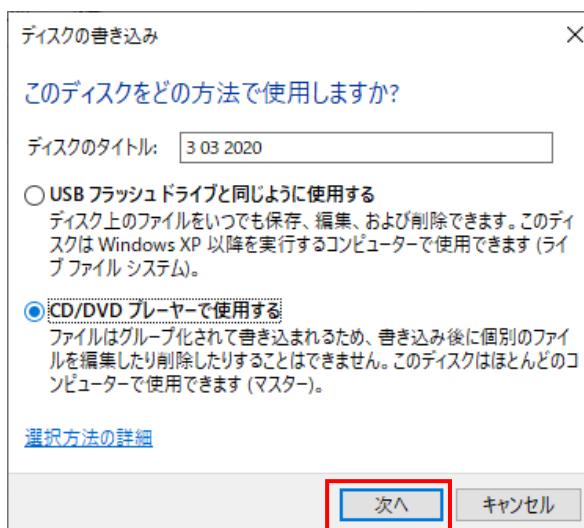
【ディスクの挿入】

1. DVD ドライブへブランクのディスクを挿入します。
2. 「PC」のデバイスとドライブより、DVD RW ドライブ(E:)をダブルクリックします。



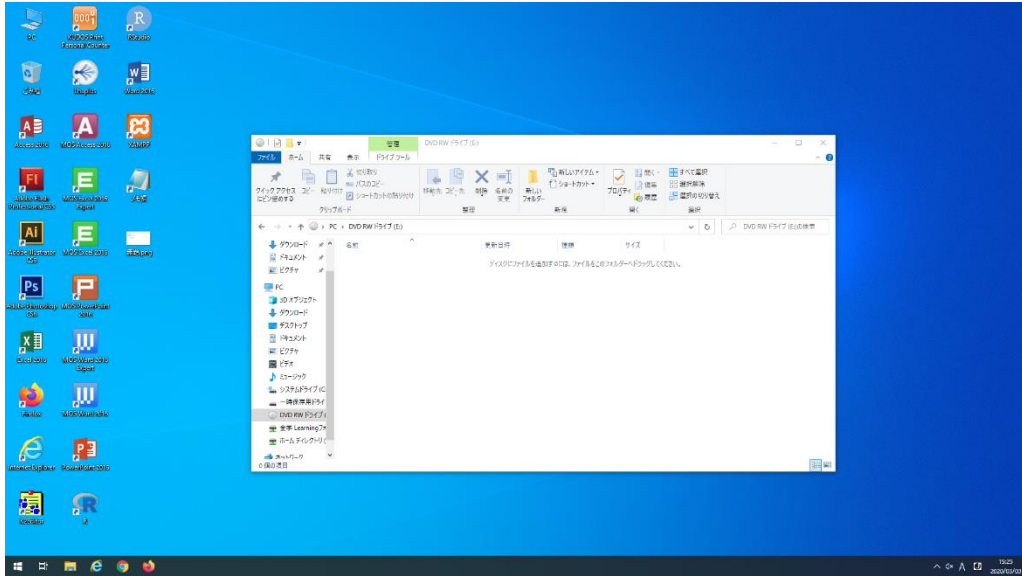
【データの書き込み】

3. 「ディスクの書き込み」が表示されますので、「CD/DVD プレイヤーで使用する」を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

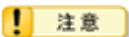
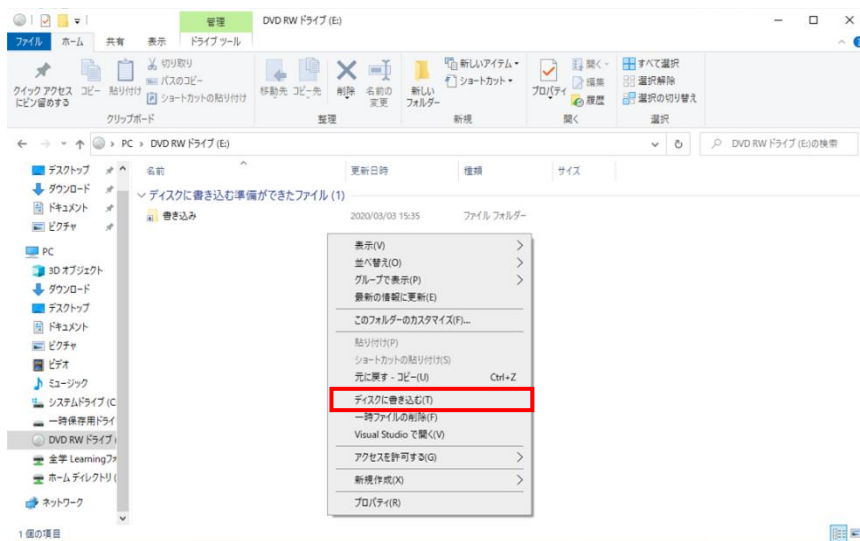


4. ドライブが表示されます。

5. 書き込むファイルをエクスプローラーの DVD ドライブにドラッグ & ドロップします。
(コピー、貼り付けでもかまいません。)

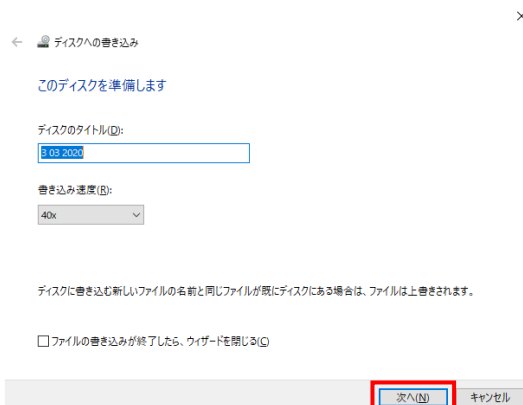


6. 書き込むファイルをすべて DVD ドライブへドロップしたら、マウスの右クリックを押し、「ディスクに書き込む」をクリックします。

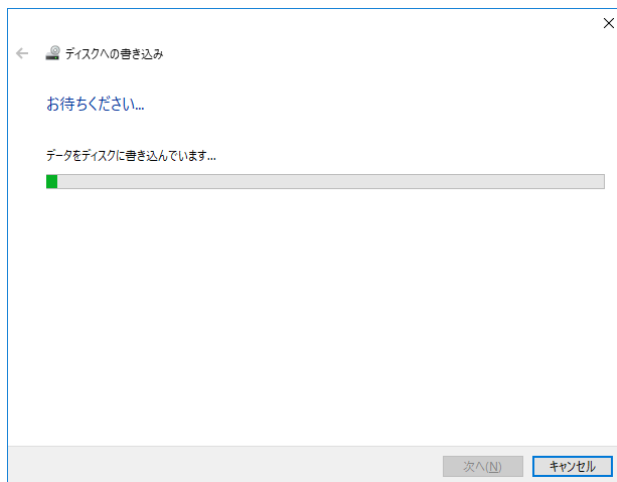


「ディスクに書き込む」を実行しないと、実際にディスクに書き込まれません。

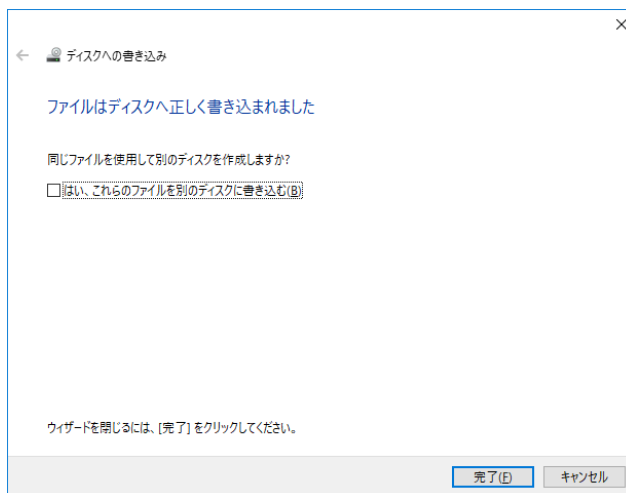
7. 「ディスクへの書き込みウィザード」が開始されますので、ディスクタイトルを入力します。〔次へ〕ボタンをクリックします。



8. ディスクに書き込みが実行されます。終了するまで待ちます。



9. 完了するとディスクが排出されますので、[完了]ボタンをクリックします。
※もう1枚のディスクに同じファイルを書き込む場合は、「はい、これらのファイルを別のディスクに書き込む」をチェックして[完了]ボタンをクリックしてウィザードを継続してください。





5 補足資料



5.1 機器一覧

各教室に設置されているマシン環境は次のとおりです。



◆ PC 教室 1・4・5・6

	機種(型名)	台数	詳細	
教員用 コンピューター	Fujitsu ESPRIMO D587/R	1 台	OS: Windows 10 Education (64bit) CPU: Corei3-6100 メモリ: 8GB HDD: 256GB SSD	
学生用 コンピューター	Fujitsu ESPRIMO D587/R	30 台	光学ドライブ: DVD スーパーマルチドライブ モニター: 23.8 型ワイドモニター	
プリンタ スキャナ	ApeosPort-VI C4471	1 式	カラーレーザープリンタ 用紙トレイ A5~A3 対応 自動両面原稿送り装置付フラット ベットカラーズキャナ	



◆ PC 教室 2・3

	機種(型名)	台数	詳細	
教員用 コンピューター	Fujitsu ESPRIMO D588/B	1 台	OS: Windows 10 Education (64bit) CPU: Corei3-9100 メモリ: 8GB HDD: 256GB SSD	
学生用 コンピューター	Fujitsu ESPRIMO D588/B	30 台	光学ドライブ: DVD スーパーマルチドライブ モニター: 23.8 型ワイドモニター	
プリンタ スキャナ	ApeosPort-VI C4471	1 式	カラーレーザープリンタ 用紙トレイ A5~A3 対応 自動両面原稿送り装置付フラット ベットカラーズキャナ	


◆ 自由利用専用教室

	機種(型名)	台数	詳細	
コンピューター	Fujitsu ESPRIMO D587/R	20 台	OS: Windows 10 Education (64bit) CPU: Corei3-6100 メモリ: 8GB HDD: 256GB SSD 光学ドライブ: DVD スーパーマルチドライブ モニタ: 23.8 型ワイドモニタ	
プリンタ	ApeosPort-VI C4471	1 式	カラーレーザープリンタ 用紙トレイ A5~A3 対応 自動両面原稿送り装置付フラット ベットカラーキャナ	



◆ PC 演習室 1~3

	機種(型名)	台数	詳細	
教員用 学生用 コンピューター	Fujitsu LIFEBOOK A579/B	63 台	OS: Windows 10 Education (64bit) CPU: Corei3 8145U メモリ: 8GB HDD: 256GB SSD 光学ドライブ: なし ネットワーク: 無線 LAN 接続 15.6 型フル HD (1920 x 1080)	
プリンタ	ApeosPort-VI C4471	1 式	カラーレーザープリンタ 用紙トレイ A5~A3 対応 自動両面原稿送り装置付フラット ベットカラーキャナ	

◆ PC 演習室 4

	機種(型名)	台数	詳細	
プリンタ	ApeosPort-VI C4471	1 式	カラーレーザープリンタ 用紙トレイ A5~A3 対応 自動両面原稿送り装置付フラット ベットカラーキャナ	

◆ 貸出機器

メモリーカード リーダーライター	機種(型名)	詳細	
	ADR-ML111SV	マルチカードリーダーライター インターフェイス: USB1.1、USB2.0	
ヘッドセット	CD-605MV	ヘッドセット	
スーパーマルチ ドライブ	LDR-PME8U2LRD	ポータブル DVD スーパーマルチドライブ インターフェイス: USB1.1、USB2.0	